

経営体育成支援事業成果目標の達成状況等について
(平成28年度融資主体補助型)

平成28年度に事業を実施した7地区の成果目標に係る平成30年度の達成状況は以下のとおりです。

(単位:経営体、%)

成果目標項目		目標年度 (30年度)	目標達成状況 (上段:計画、下段:実績)	平成30年度 の達成 状況 (%)
			30年度	
必須 目標	① 経営面積の拡大	10	10 8	80.0%
	② 農業の6次産業化	6	6 2	33.3%
	③ 農産物の高付加価値化	2	2 2	100.0%
	④ 経営コストの縮減	1	1 1	100.0%
選択 目標	⑤ 耕作放棄地の解消	1	1 1	100.0%
	⑥ 農業経営の複合化		
	⑦ 農業経営の法人化		
	⑧ 雇用		

◆達成状況に関する本県の対応

目標年度において、事業を実施した7地区のうち、3地区が目標達成、4地区が目標未達成となった。

目標未達成の要因は、

①経営面積の拡大・・・農地の整理中で一時的に減少したこと
貸し手との調整がつかなかったり、借り入れ可能な農地が見つからなかったこと

②農業の6次産業化・・・天候不順や土壌不良で生産が計画どおりいかなかったこと
産直への出荷量が減ったことと売り先を絞ったこと

今後の対応策は、

①経営面積の拡大・・・農地中間管理機構の活用等を促進し経営面積の面積の拡大を進める。

②農業の6次産業化・・・作業の分散化を図ると共に出荷店舗を増やしたり、販路拡大方法を検討する。
元肥の十分ある畑への借り換え、市外イベント等への積極的な出店等を行う。

県としても、早期に目標を達成し、事業効果が発現できるよう、適宜、進捗状況を確認していく。